

見つけても
さわらないで！！

約1cm

背面

セアカゴケグモが 市内各所で見つかっています！！

腹面

駆除方法

- ・クモに直接、市販の家庭用殺虫剤（ピレスロイド系）を噴霧すれば駆除できます。
- ・卵のうは殺虫剤が効かないことがあるので、割り箸などでビニール袋に入れて、完全に踏みつぶしてください。



卵のう

作業時には軍手や長ズボンを着用してください。

生息場所

日当たりがよく暖かいところ、昆虫などのエサが豊富にあるところに住みつき、繁殖します。

- (例)
- ・排水溝のふたの裏、水抜き管の内部
 - ・プランターや植木鉢の持ち手や底、花壇まわりのブロックのくぼみや穴
 - ・遊具、ベンチ、使っていない自転車の下
 - ・自動販売機の下、エアコンの室外機の裏、外置きサンダルの中

セアカゴケグモは強い毒を持っていますが、つつかれると驚いて死んだまねをするなど、攻撃性もなくおとなしいクモです。こちらから手を出さない限り、咬まれることはありません。

咬まれないために

セアカゴケグモが生息しそうな場所では、次のようなことに気をつけてください。

- 植木の手入れ、溝などの清掃時には軍手や長ズボンを着用する。
- ヘルメットや長靴など、身に付けるものを長時間屋外に放置せず、着用する際は、その中や裏側を十分に点検する。

咬まれたときの症状

- 咬まれると、はじめはちくりと針で刺したような痛みを感じます。
- やがて咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなり、痛みは次第に全身に広がる場合があります。
- 多量の汗をかいたり、さむ気、はき気などがあらわれることもあります。
- 通常は、数日から数ヶ月で回復する例が多く、咬まれても重症になることはほとんどありません。

咬まれたときの処置

- 万一クモに咬まれたら、余分の毒を温水や石けん水で洗いおとします。多少出血があっても、包帯や止血帯はしないほうが良いでしょう。
- できるだけ早く病院に行って治療を受けることが大切です。(病院には、咬まれたクモを殺して持参すれば、適切な治療につながります。)

駆除以外にセアカゴケグモが住みつきにくい環境づくりも大切です。家の周りの掃除や整理整頓に努め、クモが巣を作らないようにしましょう。特に生息しそうな場所には普段から注意し、清掃などの作業をする時には安全のために軍手や長ズボンを着用しましょう。

